

発行日: 2024-04-23

改訂日: 2026-03-06
バージョン 3

1. 化学品及び会社情報

製品名	SimpleChIP® Plus Enzymatic Chromatin IP Kit (Agarose Beads)
製品番号	9004
キット構成要素	7005: Glycine Solution (10X) 7006: Buffer A (4X) 7007: Buffer B (4X) 7008: ChIP Buffer (10X) 7009: ChIP Elution Buffer (2X) 7010: 5 M NaCl 7011: 0.5 M EDTA, pH 8.0 9007: ChIP-Grade Protein G Agarose Beads 10007: DNA Binding Buffer 10008: DNA Wash Buffer 10009: DNA Elution Buffer 10010: DNA Purification Columns and Collection Tubes 7012: Protease Inhibitor Cocktail (200X) 7013: RNase A (10 mg/ml) 7014: SimpleChIP® Human RPL30 Exon 3 Primers 7015: SimpleChIP® Mouse RPL30 Intron 2 Primers 7016: DTT (Dithiothreitol) 10011: Micrococcal Nuclease 10012: Proteinase K 4620: Histone H3 (D2B12) Rabbit Monoclonal Antibody (ChIP Formulated) 2729: Normal Rabbit IgG

安全データシートの供給者の詳細

製造者

Cell Signaling Technology
3 Trask Lane
Danvers, MA 01923
United States
電話 +1 978 867 2300
ファックス +1 978 867 2400
メールアドレス

供給者

CSTジャパン株式会社
東京都千代田区内神田1-6-10
笠原ビルディング10階 〒101-0047
電話: 03 (3295) 1630

regulationjp@cellsignal.com

化学品の推奨用途及び使用上の制限

意図される使用 研究用途のみ

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

引火性液体	区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2A
生殖毒性	区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1
区分 1 中枢神経系	
区分 2 呼吸器	
区分 3 気道刺激性	

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1
区分 1 血液系	
区分 2 呼吸器、肝臓、脾臓	
水生環境有害性 - 急性	区分 2
水生環境有害性 - 慢性	区分 2

GHSラベル要素



注意喚起語
危険

危険有害性情報

H225 - 引火性の高い液体及び蒸気
H319 - 強い眼刺激
H361 - 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H370 - 臓器の障害
H372 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
H401 - 水生生物に毒性
H411 - 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き
安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。環境への放出を避けること。熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。容器を密閉しておくこと。容器を接地しアースをとること。粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する措置を講ずること。保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。粉じんを吸入しないこと。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
漏出物を回収すること。

保管

換気の良い場所で保管すること。施錠して保管すること。

廃棄

内容物、容器を国際、国、都道府県、及び市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

キット 構成要素

7006: Buffer A (4X)

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル	1-5	7-172	(7)-172	9036-19-5

キット 構成要素

7008: ChIP Buffer (10X)

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
----------	-----	-------	-------	-------

ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	5-10	-	-	9002-93-1
エチレンジアミン四酢酸二ナト リウム	1-<5	-	-	6381-92-6
ドデシル硫酸ナトリウム	0.1-1	-	(2)-1679,(2)-1675	151-21-3

キット 構成要素 7009: ChIP Elution Buffer (2X)

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
ドデシル硫酸ナトリウム	1-<3	-	(2)-1679,(2)-1675	151-21-3

キット 構成要素 7011: 0.5 M EDTA, pH 8.0

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
エチレンジアミン四酢酸二ナト リウム	10-30	-	-	6381-92-6

キット 構成要素 10007: DNA Binding Buffer

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
イソプロピルアルコール	>=20-<30	-	2-(8)-319	67-63-0
グアニジン・塩酸塩	>=30-<50	-	-	50-01-1

キット 構成要素 7012: Protease Inhibitor Cocktail (200X)

化学名又は一般名	重量%	化審法番号	安衛法番号	CAS番号
ジメチルスルホキシド	60-100	(2)-1553	(2)-1553	67-68-5

キット 構成要素

7005: Glycine Solution (10X)
7007: Buffer B (4X)
7010: 5 M NaCl
9007: ChIP-Grade Protein G Agarose Beads
10008: DNA Wash Buffer
10009: DNA Elution Buffer
10010: DNA Purification Columns and Collection
7013: RNase A (10 mg/ml)
7014: SimpleChIP® Human RPL30 Exon 3 Primers
7015: SimpleChIP® Mouse RPL30 Intron 2 Primers
7016: DTT (Dithiothreitol)
10011: Micrococcal Nuclease
10012: Proteinase K
4620: Histone H3 (D2B12) Rabbit Monoclonal Antibody (ChIP Formulated)
2729: Normal Rabbit IgG

適用法令により開示が必要とされる成分はない。

4. 応急措置

吸入した場合

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。呼吸が不規則になった場合または停止した場合には、人工呼吸を施すこと。

皮膚に付着した場合

汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合	まぶたの裏側まで多量の水で十分に洗うこと。洗っている間、目を大きく開くこと。刺激が続くときは医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。水で口内を洗浄してから十分な量の水を与えます。意識のない者には、何も口から与えてはならない。医師の指示がない場合は、無理に吐かせないこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	アレルギー性反応の症状には、発疹、掻痒感、腫脹、呼吸困難、手及び足の刺すような痛み、めまい、意識もうろう、胸痛、筋肉痛又は潮紅が含まれる場合がある。過剰暴露の症状として、頭痛、めまい、疲労、吐き気および嘔吐が生じる場合がある。皮膚、眼、及び呼吸器への刺激のおそれ。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じて治療すること

5. 火災時の措置

適切な消火剤	現地の状況および周囲環境に適した消火方法を用いること。 水噴霧で容器/タンクを冷却すること 粉末消火剤 二酸化炭素(CO2) 耐アルコール泡消火剤
使ってはならない消火剤	火災を拡散するおそれがあるので棒状水を使用しないこと
特有の危険有害性	熱分解すると刺激性のガスおよび蒸気を放出することがある。火災および/または爆発時には、ヒュームを吸い込まないこと。
引火性の特性	引火性液体
特有の消火方法	水噴霧でドラムを冷却すること
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火を行う者は自給式呼吸器および消火活動用の装備を着用しなければならない。

6. 漏出時の措置

緊急時対応要員以外の人用	人員を安全な区域に避難させること。全ての点火源を排除すること(近接区域では喫煙とし、裸火、火花または火炎を排除する)。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。保護具を使用する。
緊急対応を行う者のための保護具	項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
環境に対する注意事項	漏れた物質を泡で覆い、発火の危険性を低減すること。安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。地下水を汚染してはならない。重大な漏出を封じ込めることができない場合は、地方自治体に報告しなければならない。蒸気がたまと爆発性濃縮物が生成されるので要注意。蒸気は低いところにたまる可能性あり。
封じ込め方法	安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。
浄化方法	液体漏出物を砂、土又はその他の不燃性の吸着材料で覆うこと。回収して適切に表示された容器に移すこと。汚染された表面を十分に浄化すること。
二次災害の防止策	汚染された物体及び区域を環境規則に従って十分に浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。保護具を着用する。十分換気されているか確認すること。皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。裸火、高温面および着火源から遠ざけること。

保管

保管条件

容器を密閉して乾燥した涼しく換気の良い場所に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

シャワー
洗眼場
換気システム

許容濃度

化学名又は一般名	日本産業衛生学会	労働安全衛生法 作業環境評価基準 - 管理濃度	ACGIH TLV
イソプロピルアルコール 67-63-0	Ceiling: 400 ppm Ceiling: 980 mg/m ³	200 ppm	TWA: 200 ppm STEL: 400 ppm

生物学的許容値

化学名又は一般名	日本産業衛生学会	ACGIH
イソプロピルアルコール 67-63-0		40 mg/L - urine (Acetone) - end of shift at end of workweek

環境ばく露防止

情報なし

保護具

呼吸用保護具

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性手袋

眼及び／又は顔面の保護具

側板付き保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用すること

9. 物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

キット構成要素

物理状態

外観

色

pH

7005: Glycine Solution (10X)

液体

無色透明

無色

6.58 (20 °C)

キット構成要素

物理状態

外観

色

pH

7006: Buffer A (4X)

液体

無色透明

無色

7.5 (20 °C)

キット構成要素

物理状態

外観

色

7007: Buffer B (4X)

液体

無色透明

無色

pH	7.5 (20 °C)
キット 構成要素	7008: ChIP Buffer (10X)
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	8.1 (20 °C)
キット 構成要素	7009: ChIP Elution Buffer (2X)
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	7.5 (20 °C)
キット 構成要素	7010: 5M NaCl
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	5.35 (20 °C)
キット 構成要素	7011: 0.5 M EDTA, pH 8.0
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	8 (20 °C)
キット 構成要素	9007: ChIP-Grade Protein G Agarose Beads
物理状態	液体
外観	懸濁液
色	オフホワイト ~ 白 with white suspended solids
キット 構成要素	10007: DNA Binding Buffer
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
臭い	アルコールのような臭い
pH	7.0 (20 °C)
引火点	>=21 °C
自然発火点	425 °C
爆発下限界	2%
爆発上限界	12%
キット 構成要素	10008: DNA Wash Buffer
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	7.7 (20 °C)
キット 構成要素	10009: DNA Elution Buffer
物理状態	液体
pH	8.5 (20 °C)
キット 構成要素	10010: DNA Purification Columns and Collection Tubes
物理状態	固体
キット 構成要素	7012: Protease Inhibitor Cocktail (200X)
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
臭い	硫黄

pH	7 (20 °C)
引火点	87°C
爆発下限界	3.5%
爆発上限界	42%
キット 構成要素	7013: RNase A (10 mg/ml)
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	7.6 (20 °C)
キット 構成要素	10011: Micrococcal Nuclease
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	7.5 (25 °C)
キット 構成要素	10012: Proteinase K (20 mg/ml)
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
キット 構成要素	7014: SimpleChIP® Human RPL30 Exon 3 Primers
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
キット 構成要素	7015: SimpleChIP® Mouse RPL30 Intron 2 Primers
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
キット 構成要素	4620: Histone H3 (D2B12) Rabbit Monoclonal Antibody (ChIP Formulated)
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	7.5 (20 °C)
キット 構成要素	2729: Normal Rabbit IgG
物理状態	液体
外観	無色透明
色	無色
pH	7.5 (20 °C)
キット 構成要素	7016: DTT (Dithiothreitol)
物理状態	固体
外観	粉末
色	白色

10: 安定性及び反応性

反応性	情報なし
安定性	通常の条件下で安定
危険有害反応可能性	通常の条件下で安定
避けるべき条件	極度の温度及び直射日光 熱、炎及び火花

長期間にわたって、アジ化ナトリウムは配管システム内の銅、鉛、真鍮、またははんだと反応して、爆発性の高いアジ化鉛およびアジ化銅の化合物の蓄積を形成する可能性があります。

混触危険生成物 強酸、強塩基、酸化剤、漂白剤

危険有害性分解生成物 熱分解すると刺激性及び有毒なガス及び蒸気を放出する可能性がある

11. 有害性情報

急性毒性

成分情報

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
ジメチルスルホキシド	= 28300 mg/kg (Rat)	= 40000 mg/kg (Rat)	> 5.33 mg/L (Rat) 4 h
イソプロピルアルコール	5000 mg/kg (Rat)	12800 mg/kg (Rabbit)	16000 ppm (Rat) 8h
グアニジン・塩酸塩	-	> 2000 mg/kg (Rabbit)	= 3.181 mg/L (Rat) 4 h = 7.655 mg/L (Rat) 4 h
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェ ニルエーテル	= 1700 mg/kg (Rat) = 1800 mg/kg (Rat)	-	-
ポリ(オキシエチレン)=オクチルフ ェニルエーテル	1700 mg/kg (Rat)	-	-
ドデシル硫酸ナトリウム	= 1288 mg/kg (Rat)	= 200 mg/kg (Rabbit)	> 3900 mg/m ³ (Rat) 1 h
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウ ム	= 2 g/kg (Rat)	-	-

症状 アレルギー性反応の症状には、発疹、掻痒感、腫脹、呼吸困難、手及び足の刺すような痛み、めまい、意識もうろう、胸痛、筋肉痛又は潮紅が含まれる場合がある。過剰暴露の症状として、頭痛、めまい、疲労、吐き気および嘔吐が生じる場合がある。皮膚、眼、及び呼吸器への刺激のおそれ。

製品情報

経口

キット 構成要素
経口 **10007: DNA Binding Buffer**
飲み込むと有害

吸入

キット 構成要素
吸入 **10007: DNA Binding Buffer**
眠気又はめまいのおそれ

皮膚接触

キット 構成要素
皮膚接触 **10007: DNA Binding Buffer**
軽微な刺激のおそれ

眼接触

キット 構成要素
眼接触 **7008: ChIP Buffer (10X)**
刺激を生じるおそれ

キット 構成要素
眼接触 **10007: DNA Binding Buffer**
刺激を生じるおそれ

皮膚腐食性／刺激性

キット 構成要素 10007: DNA Binding Buffer
皮膚腐食性／刺激性 皮膚を刺激する

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

キット 構成要素 7008: ChIP Buffer (10X)
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 眼を刺激する

キット 構成要素 10007: DNA Binding Buffer
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 眼を刺激する

呼吸器感作性又は皮膚感作性 情報なし

生殖細胞変異原性 情報なし

発がん性

化学名又は一般名	日本産業衛生学会	IARC
イソプロピルアルコール 67-63-0		3

生殖毒性

キット 構成要素 10007: DNA Binding Buffer
生殖毒性 生殖毒性を示すことが知られている又は疑われる物質を含んでいる

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 臓器の障害

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

キット 構成要素 10007: DNA Binding Buffer
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 呼吸器、血液系、肝臓、脾臓
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 中枢神経系

キット 構成要素 7012: Protease Inhibitor Cocktail (200X)
他の有害影響 他の材料の皮膚吸収を加速することがあります。有毒物質が原因で強化された皮膚吸収のジメチルスルホキシド中に存在する場合、特別な注意が必要としていました。

キット 構成要素 7011: 0.5 M EDTA, pH 8.0
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 呼吸器

誤えん有害性 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性 この製品の環境に与える影響は完全には調査されていない

キット 構成要素 7006: Buffer A (4X)

生態毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性

キット構成要素
生態毒性

7008: ChIP Buffer (10X)
長期継続的影響によって水生生物に有害

成分情報

化学名又は一般名	藻類／水生植物	魚類	甲殻類
ジメチルスルホキシサイド	-	LC50: =34000mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 33 - 37g/L (96h, Oncorhynchus mykiss) LC50: >40g/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50: =41.7g/L (96h, Cyprinus carpio)	-
イソプロピルアルコール	EC50: >1000mg/L (96h, Desmodesmus subspicatus) EC50: >1000mg/L (72h, Desmodesmus subspicatus)	LC50: =9640mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: =11130mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: >1400000µg/L (96h, Lepomis macrochirus)	EC50: =13299mg/L (48h, Daphnia magna)
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニルエーテル	-	LC50 8.9 mg/l (Pimephales promelas) 96 h	EC50 26 mg/l (Daphnia) 48 h
ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル	EC50 0.21 mg/L (Selenastrum) 96 h	LC50 7.2 mg/L (Oncorhynchus mykiss) 96 h	LC50 8.6 mg/L (Daphnia magna) 48 h
ドデシル硫酸ナトリウム	EC50: =38mg/L (96h, Desmodesmus subspicatus) EC50: =42mg/L (96h, Desmodesmus subspicatus) EC50: =53mg/L (72h, Desmodesmus subspicatus) EC50: 30 - 100mg/L (96h, Desmodesmus subspicatus) EC50: =117mg/L (96h, Pseudokirchneriella subcapitata) EC50: 3.59 - 15.6mg/L (96h, Pseudokirchneriella subcapitata)	LC50: 15 - 18.9mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 8 - 12.5mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 22.1 - 22.8mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 4.3 - 8.5mg/L (96h, Oncorhynchus mykiss) LC50: =4.62mg/L (96h, Oncorhynchus mykiss) LC50: =4.2mg/L (96h, Oncorhynchus mykiss) LC50: =7.97mg/L (96h, Brachydanio rerio) LC50: 9.9 - 20.1mg/L (96h, Brachydanio rerio) LC50: 4.06 - 5.75mg/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50: 4.2 - 4.8mg/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50: =4.5mg/L (96h, Lepomis macrochirus) LC50: 5.8 - 7.5mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 10.2 - 22.5mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 6.2 - 9.6mg/L (96h, Pimephales promelas) LC50: 13.5 - 18.3mg/L (96h, Poecilia reticulata) LC50: 10.8 - 16.6mg/L (96h, Poecilia reticulata) LC50: =1.31mg/L (96h, Cyprinus carpio)	EC50: =1.8mg/L (48h, Daphnia magna)
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム	-	LC50: =320mg/L (96h, Poecilia reticulata)	-

残留性・分解性

キット構成要素 残留性・分解性	7006: Buffer A (4X) 難分解性
キット構成要素 残留性・分解性	7007: Buffer B (4X) 易生分解性
キット構成要素 残留性・分解性	7008: ChIP Buffer (10X) 難分解性
キット構成要素 残留性・分解性	10007: DNA Binding Buffer 易生分解性

生態蓄積性

キット構成要素 生態蓄積性	7007: Buffer B (4X) 生物濃縮される可能性は低い
キット構成要素 生態蓄積性	10007: DNA Binding Buffer 生物濃縮される可能性は低い
キット構成要素 生態蓄積性	7012: Protease Inhibitor Cocktail (200X) 生物濃縮される可能性は低い

化学名又は一般名	分配係数
ジメチルスルホキシド	-1.35
イソプロピルアルコール	0.05
グアニジン・塩酸塩	-1.7
ドデシル硫酸ナトリウム	1.6
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム	-4.3

移動性

キット構成要素 移動性	7012: Protease Inhibitor Cocktail (200X) 水溶性のため環境中で移動性になる可能性がある
----------------	--

他の有害影響

内分泌かく乱物質情報 内分泌かく乱物質であることが知られている、又は疑われる物質を含む。

化学名又は一般名	EU - 内分泌かく乱物質候補リスト	EU - 内分泌かく乱物質 - 評価済み物質	日本-内分泌かく乱物質情報
ポリ(オキシエチレン)= p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル	Endocrine disrupting properties, Article 57f - environment	-	-
ポリ(オキシエチレン)=オクチル フェニルエーテル	Endocrine disrupting properties, Article 57f - environment	-	-

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	現地の規則に従って廃棄すること。環境法律に従って廃棄物を廃棄すること。
汚染容器及び包装	空容器を再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

IMDG

国連番号又はID番号 UN3316
品名(国連輸送名) Chemical Kit
国連分類(輸送における危険有害性
クラス) 9
容器等級 II

ADR

国連番号又はID番号 UN3316
品名(国連輸送名) Chemical Kit
国連分類(輸送における危険有害性
クラス) 9
容器等級 II

IATA

国連番号又はID番号 UN3316
品名(国連輸送名) Chemical Kit
国連分類(輸送における危険有害性
クラス) 9
容器等級 II

日本

国連番号又はID番号 UN3316
品名(国連輸送名) Chemical Kit
国連分類(輸送における危険有害性
クラス) 9
容器等級 II

15. 適用法令

該当製品に特有な安全、健康及び環境に関する規制

国内規制

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)

化学名又は一般名	含有率 %	区分	管理番号
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェニル=エーテル 9002-93-1	5-10	第1種指定化学物質	408
ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル 9036-19-5	1-5	第1種指定化学物質	408
ドデシル硫酸ナトリウム 151-21-3	1-<3	第1種指定化学物質	275
エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム 6381-92-6	10-30	第1種指定化学物質	595

労働安全衛生法

化学名又は一般名	区分	含有率 %
ジメチルスルホキシド 67-68-5	安衛法表示対象物質 (令和8年 4月1日以降) / 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく 不浸透性の保護具等の使用義務物質	60-100
イソプロピルアルコール 67-63-0	安衛法表示対象物質	>=20-<30

グアニジン・塩酸塩 50-01-1	安衛法表示対象物質 (令和8年 4月1日以降)	>=30-<50
ポリ(オキシエチレン)=p-(1,1,3,3-テトラメチル ブチル)フェニル=エーテル 9002-93-1	安衛法表示対象物質 (令和8年 4月1日以降)	5-10
ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエー テル 9036-19-5	安衛法表示対象物質 (令和8年 4月1日以降)	1-5
ド デシル硫酸ナトリウム 151-21-3	安衛法表示対象物質 (令和7年 4月1日以降) / 皮膚等障害化学物質等及び特別規則に 基づく 不浸透性の保護具等の使用義務 物質	1-<3

16. その他の情報

発行日: 2024-04-23

改訂日: 2026-03-06

改訂記録 SDSの余白にある記号(*)は、その行が改訂されたことを示す

安全データシートで使用されている略語及び頭文字のキー又は凡例

凡例 項目8: ばく露防止及び保護措置

TWA: 時間加重平均値

* 皮膚兆候

Ceiling:

+

最大限值:

感作物質

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

環境有害物質・特定疾病対策庁 (ATSDR)

米国環境保護庁ChemViewデータベース

欧州化学品局

欧州食品安全機関(EFSA)

米国環境保護庁

急性ばく露ガイドラインレベル(AEGL)

米国環境保護庁、連邦殺虫剤、殺菌剤、殺鼠剤法

米国環境保護庁高生産量化学物質

フードリサーチジャーナル (Food Research Journal)

危険有害性物質データベース

国際統一化学情報データベース(IUCLID)

日本政府によるGHS分類

オーストラリア国家工業化学品届出審査機構(NICNAS)

NIOSH(米国労働安全衛生研究所)

米国医学図書館ChemID Plus(NLM CIP)

米国医学図書館のPubMedデータベース(NLM PubMed)

米国国家毒性プログラム(NTP)

ニュージーランド化学物質分類・情報データベース(CCID)

経済協力開発機構、環境・健康・安全に関する文書

経済協力開発機構、高生産量化学物質点検プログラム

経済協力開発機構、スクリーニング情報データセット

RTECS (化学物質毒性データ総覧)

世界保健機構

免責事項

このSDSは、JIS Z 7252:2019およびJIS Z 7253:2019(日本)の要件に準拠しています。この化学物質等安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの物質と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

安全データシート 終